てき丸君News　第32号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会
〒106-0032　東京都港区六本木３丁目１番１７号
TEL　０３－３２２４－０８１１　　FAX　０３－３２２４－０８２０
http://www.zensanpairen.or.jp

再生砕石・建設汚泥再生品の利用促進など要望
平成28年度産業・資源循環議員連盟総会で意見

連合会と連合会政治連盟は、10月12日に開催された平成28年度産業・資源循環議員連盟総会に出席し、廃棄物処理法等の見直しに関する要望事項を説明するとともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックやリニア新幹線等の整備に伴い大幅な増加が見込まれる建設廃棄物の再生利用を促進するよう要望しました。

また、建設廃棄物の再生利用の促進策を具体化するため、連合会が10月に取りまとめた「建設汚泥再生品の利用促進のための提案」「再生砕石の利用促進のための提案」を提出し、この提案の実現に向けて国、自治体、排出事業者、産業廃棄物処理業者が連携するモデル事業の実施の必要性を訴えました。

議連総会では、はじめに同議員連盟会長の丹羽衆議院議員が挨拶された後、当連合会の石井会長、連合会政治連盟の國中理事長がそれぞれ挨拶しました。続いて、森谷専務理事が廃棄物処理法の見直しに関する連合会要望及び建設汚泥再生品等の利用促進のための提案について説明しました。その後、環境省、国土交通省からそれぞれ関係施策が説明され意見交換が行われました。

議連総会の主な出席者は次のとおりです（掲載順不同・敬称略）。

○産業・資源循環議員連盟議員
会長：丹羽雄哉、幹事長：渡辺博道
幹事長代行：吉野正芳
事務総長：片山さつき
顧問：逢沢一郎、望月義夫、小渕優子、柳本卓治
副会長：竹本直一、宮沢洋一、副幹事長：後藤茂之
事務局次長：穴見陽一、小倉将信、幹事：門博文、山下貴司、大西宏幸、大隈和英
代理出席：川崎二郎、岸田文雄、塩谷立、田中和徳、鶴保庸介、井上信治、北村誠吾、加藤勝信、福岡資麿、大西英男、助田重義、木原　稔、牧原秀樹、岸　信夫　吉川ゆうみ、山下雄平、堀内詔子、瀬戸隆一、笹川博義、福田達夫、石川昭政、酒井庸行

○環境省（大臣官房廃棄物・リサイクル対策部）
中井部長、室石大臣官房審議官、小野企画課長、中尾産業廃棄物課長、相澤産業廃棄物課総括課長補佐、竹花産業廃棄物課課長補佐、小久保産業廃棄物課法令係員、高橋リサイクル推進室室長補佐

○国土交通省（総合政策局、土地・建設産業局）
麦島大臣官房審議官、勢田公共事業企画調整課長、森若環境・リサイクル企画室長、種蔵環境・リサイクル企画室長課長補佐（以上、総合政策局）
田中建設業課技術企画官、佐々木建設業課課長補佐（以上、土地・建設産業局）

○全国産業廃棄物連合会
石井会長、城田副会長、橘副会長、永井副会長、武田副会長、越生副会長、東條副会長、三谷副会長、浜野理事・建設廃棄物部会長、森谷専務理事、香川事業部長兼調査部長、古川総務部次長

○全国産業廃棄物連合会政治連盟
國中理事長、藏本副理事長、高橋副理事長、川本理事、木村理事、大野理事、古敷谷裕二(代理)、小林監事、土井事務局長

（政治連盟事務局長・土井）

第31回理事会を開催

連合会の第３１回理事会を10月12日に開催しました。

今回の理事会では、①平成29年度第16回全国大会について、②平成29年度全国正会員会長・理事長会議の開催について、の２つの議案を審議し、来年度事業計画案の策定スケジュールや連合会法人名称の変更の進め方、「産業廃棄物処理業（廃棄食品　肥料化・飼料化）実地確認チェックリスト」に関する協議等も行いました。また、報告事項では、本年度上半期の事業執行状況等を報告しました。　（総務部・古川）

全国正会員事業研修会を開催

当連合会では、連合会及び各正会員の事務局担当者の知識向上と情報交換などを目的として毎年全国正会員事業研修会を行っています。

今年度は１０月２１日に開催し、正会員の事務局担当者４９名が参加しました。

研修会では、公益社団法人神奈川県産業廃棄物協会 長谷川滋相談役をお招きし、「安全衛生の必要性」について、ご講演をいただきました。他、「水銀廃棄物に関する水俣条約の国内措置について」、「人材育成方策について」、「電子マニフェスト運用支援事業について」など、昨今の産業廃棄物情勢や連合会事業に関する内容を中心に研修を行いました。　（総務部・冨樫）

部会便り

●最終処分部会 処分場早期安定化分科会●

平成28年度第2回処分場早期安定化分科会を10月11日に開催しました。

議題は「最終処分版委託契約書ひな形及び廃棄物データシート等の作成」「最終処分場維持管理マニュアルの改訂」とし、各作業を進めていくための意見交換を行いました。また、事務局より「廃棄物処理法点検見直し」「特定産廃を埋め立てた最終処分場の廃止基準の検討状況」「水銀廃棄物」について報告を行いました。

（調査部・福田）

●建設廃棄物部会 建設汚泥分科会●

平成28年度第1回建設汚泥分科会を10月13日に開催しました。議題は、①副座長の選任、②建設泥土改良土の品質管理基準、③建設汚泥再生品の利用促進のための提案、④建設汚泥リサイクル製品事例集の更新、でした。建設汚泥再生品の利用促進の具体的な取り組みについて整理した資料をもとに、意見交換が行われました。また、建設汚泥リサイクル製品事例集は更新を行うこととなりました。　（調査部・戒能）

廃棄食品の「肥料化・飼料化」で排出事業者けチェックリストを策定

連合会は、ダイコー事件を受けて、排出事業者が廃棄食品の肥料化または飼料化を委託している産業廃棄物処理業者を実地確認する際の参考となるものとして、チェックリスト（肥料化用・飼料化用の2種類）を策定しました。

本チェックリストは、連合会ホームページに掲載しておりますので、適宜ダウンロードしてご活用ください。　（調査部・日浦）

http://www.zensanpairen.or.jp/tenbaiboshi/

官公庁関係ニュース

●中央環境審議会廃棄物処理制度専門委員会（第6回）●

廃棄物処理法の見直しを審議する中央環境審議会廃棄物処理制度専門委員会の第6回目の会議が、10月28日に東京都港区の航空会館で開催されました。今回の委員会では、前回に続いて「論点整理（案）」の内容を具体的な課題に整理した「廃棄物処理制度における論点の検討　その2」が議論されました。委員会の資料については下記をご覧ください。　（総務部・古川）

http://www.env.go.jp/press/103142.html#shiryo

●バーゼル法見直しで中央環境審議会専門委員会・産業構造審議会WGが第１回合同会議●

バーゼル法の見直しを審議する中央環境審議会特定有害廃棄物等の輸出入等の規制の在り方に関する専門委員会と産業構造審議会有害廃棄物等越境移動ワーキンググループの第１回合同会議が、10月31日に経済産業省国際会議室で開催されました。合同会議には、当連合会の森谷専務理事が中環審専門委員会委員として出席しました。委員会の資料については下記をご覧ください。　（総務部・古川）

http://www.env.go.jp/press/103133.html

えひめ産廃協会の依頼受けて「スキルアップセミナー」を開催

　当連合会では一般社団法人えひめ産業廃棄物協会からの依頼を受け、「産業廃棄物処理業従事者スキルアップセミナー」を9月20日に営業コース、9月30日に現業管理コースを開催しました。営業コースは15名、現業管理コースは14名の方にご参加頂きました。
　本セミナーは、当連合会が毎年開催している能力アップセミナーのカリキュラムを基本としながら、開催期間を1日に短縮して実施いたしました。
　特に自社紹介のグループワークでは、同業他社である受講者同士が普段の業務の中で感じている疑問点や問題点などについて、活発に意見交換をされていました。

（事業部・横山）

大阪府産廃協会が11月25日に「さんぱいフォーラム」

　公益社団法人大阪府産業廃棄物協会は、「さんぱいフォーラム」を今月25日に開催します。開催のご案内は次のとおりです。

＜内容＞
　廃掃法などの厳しい法規制の中、産業廃棄物処理業者が公衆衛生や環境を「まもる」ことに、どのように貢献してきたか、また今後どのような役割を果たしていくかを考えます。

＜基調講演講師・パネルディスカッションコーディネーター＞
　田中　勝氏　岡山大学名誉教授
　　公立鳥取環境大学客員教授
　　㈱廃棄物工学研究所代表取締役

＜パネルディスカッションパネリスト＞
　花嶋　温子氏　大阪産業大学人間環境学部生活環境学科講師
　佐藤　雅宏氏　ミズノ㈱法務部CSR課上級専任職
　新名　康幸氏　NPO法人イー・ビーイング
　　（一社）エコステージ協会関西事務局長
　高見　武志氏　㈱イボキン取締役営業統括部長
　片渕　昭人　　（公社）大阪府産業廃棄物協会会長

○日時　平成28年11月25日（金曜日）13時30分
○場所　エル・おおさか（大阪府立労働センター）
　　大阪市中央区北浜東3-14

　詳細・参加申込は、（公社）大阪府産業廃棄物協会の下記のホームページからどうぞ！
　　http://www.o-sanpai.or.jp/

（公益社団法人大阪府産業廃棄物協会事務局）

『産業廃棄物処理業務研修会（主任レベル）』の開催

－平成28年度産業廃棄物処理業における人材育成方策調査検討業務－

受講者募集中

当連合会では昨年度に引き続き、環境省より「平成28年度産業廃棄物処理業における人材育成方策調査検討業務」を受託いたしました。本業務では、産業廃棄物処理業に携わる社員の能力等を向上させるため、研修、資格等、人材育成のあり方について調査検討を進めるものです。

今年度の研修会は、教材の改善、カリキュラムの見直しにより中間処理業を破砕、焼却、中和の３コースを設けて細分化しました。また今後の全国展開を視野に入れ、開催会場を仙台、東京、名古屋、大阪、福岡の全国5箇所に拡大して行います。

１．研修会の特長

産業廃棄物処理の現場業務を担っている主任レベルの方に、「必要とされる知識・情報」、「業務を遂行する上での留意点」、「業界の最新情報」をわかりやすく教授し、研修の翌日から日々の業務に役立つ、研修を行います。

２．受講対象者

産業廃棄物処理業において業務を行っている方のうち「主任レベル相当」を想定。

３．定員　　各コース、30名

ただし、11月29日の「中間処理（破砕）」は満席になりました。

他の4コースは受講者を募集しています。

４．研修会カリキュラム

午後の専門科目の講義を120分とした場合の時間を記載しています。研修コースにより講義時間を変更することもあります。

研修コース	中間処理（破砕）	収集運搬	中間処理（焼却）	中間処理（中和）	最終処分
日程	11月29日（火）	12月16日（金）	1月17日（火）	1月20日（金）	1月27日（金）
会場	東京	福岡	名古屋	大阪	仙台
9:30-9:40	1. オリエンテーション（10分）				
9:40-11:10	2. 廃掃法及び環境保全の取り組み（90分）				
11:10-11:20	休憩　（10分）				
11:20-12:20	3. 顧客対応等について（60分）				
12:20-13:00	昼食　（40分）				
13:00-14:00	4. 安全衛生及び諸ルールの遵守（60分）				
14:00-14:10	休憩　（10分）				
14:10-16:10	5. 中間処理業務（破砕）	5. 収集運搬業務	5. 中間処理業務（焼却）	5. 中間処理業務（中和）	5. 最終処分業務
16:10-16:20	6. アンケート　（10分）				
16:20-16:30	事務局連絡　（10分）				

〇お問い合わせ先

（公社）全国産業廃棄物連合会　人材育成担当（鎌田、竹内）

email：ability-as@zensanpairen.or.jp

TEL: 03-3224-0811（9時～17時）　FAX：03-3224-0820

平成28年度 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナーのお知らせ

当連合会では平成28年度「産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー」を下記の要領で開催いたします。

受講希望の方は、当連合会HP、または参加申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込頂きますようお願い致します

＜日程＞

◎現業管理コース			
開催地	開催日	会場名	定員(人)
愛知	平成28年11月29日～30日	吹上ホール	３０

※1日目9:45～18:30、2日目9:30～16:30までの予定です。

＜カリキュラム＞

	営業コース	現業管理コース
講　義	・業界をとりまく最新動向（仮題） ・産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） ・営業社員の基本的役割 ・マーケティングの基本 ・プレゼンテーションの基本	・業界をとりまく最新動向（仮題） ・産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） ・操業管理、設備保全、原価管理 ・プレゼンテーションについて ・安全衛生管理概論
グループワーク	・自社紹介 ・顧客情報管理シートの作成 ・ケーススタデイ、グループワーク	・自社紹介 ・安全風土づくりの研究 ・ケーススタデイ、グループワーク

※すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。
※本セミナー（現業管理コースのみ）は、継続学習制度（CPDS）に認定されております。

〇受講申込・問合せ先

（公社）全国産業廃棄物連合会HP（http://www.zensanpairen.or.jp）をご覧頂くか、事業部／能力アップセミナー担当・横山（TEL 03-3224-0811）までご連絡下さい。

平成28年度産業廃棄物処理実務者研修会のお知らせ

平成28年度におきましても、産業廃棄物処理実務者研修会を開催します。日程が決まりましたので、お知らせします。受講されたい方は、全産廃連HPから受講申込をされるか、あるいは受講申込書を入手の上、申込手続をしてください。

＜日程＞

	開催地	開催期日	会場名	定員(人)
1	沖縄県	平成28年 11月18日（金）	カルチャーリゾートフェストーネ	150
2	滋賀県	平成29年 1月17日（火）	ピアザ淡海	150
3	東京都	平成29年 2月24日（金）	ベルサール西新宿	150

＜カリキュラム＞

10:00　12:00　12:50　14:30　16:00　16:30

産業廃棄物処理の基礎	昼休み	産業廃棄物の委託処理と委託契約	産業廃棄物管理票・帳簿	質疑応答・修了証の交付

すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

○受講申込

受講を希望される方は、（公社）全国産業廃棄物連合会のHP（http://www.zensanpairen.or.jp）からのインターネット申込み、又はお問合せ先にご連絡下さい。

○問合せ先

（公社）全国産業廃棄物連合会事業部

TEL 03-3224-0811　FAX 03-3224-0820

※本研修会は、継続学習制度（CPDS）の講習会（一般社団法人全国土木施工管理技士連合会）に認定されております。

●INDUST 11月号特集「産廃処理の強い営業」●

廃棄物処理企業の営業は変わってきたのでしょうか。業界構造の成熟と並行して、顧客訪問や宣伝広告など、伝統的な営業活動だけではなく、多様な主体やツールを生かした稼ぐための「仕組みづくり」があちらこちらで目立ってきました。

企業間ネットワークの構築や動脈側企業とのアライアンス、ウェブを通じた情報の発信と共有、特長を生かしたブランディングや、ソーシャルメディアを活用した共感マーケティングなど、多くの取り組みは産廃処理業においても、珍しいものではなくなってきました。では一体、多様化し、複雑化する営業手法とどのように向き合い、自社の強みを生かして顧客のニーズに応えるか。

今号では、転換点にある産廃処理の強い営業を考えます。

（事業部・東方）

- 主な行事予定 -（11月10日～12月16日）

【11月】
10日　第7回青年部協議会カンファレンス（岡山）
11日　第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会（岡山）
17～18日　最終処分場技術研修会（福岡）
18日　産業廃棄物処理実務者研修会（沖縄）
21日　第2回法制度対策委員会
29日　産業廃棄物処理業務研修会（主任レベル）中間処理業務・破砕 （東京）
29～30日　能力アップセミナー現業管理コース（愛知）

【12月】
1日　第3回低炭素社会実行計画目標等検討会
6日　第3回法制度対策委員会
8日　第7回青年部協議会幹事会
9日　第4回タスクフォース2会合
16日　産業廃棄物処理業務研修会（主任レベル）収集運搬業務（福岡）